

さぬき市監査委員公告第2号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第7項の規定により監査を実施したので、その結果に関する報告、意見をそれぞれ同条第9項及び第10項の規定により、次のとおり公表します。

平成25年12月11日

さぬき市監査委員 中村俊則

さぬき市監査委員 大村一彦

平成25年度財政援助団体監査結果報告等について

第1 公益社団法人さぬき市シルバー人材センター

1 監査の結果に関する報告

(1) 監査の対象および実施日

対 象		実 施 日
団 体	内 容	
公益社団法人さぬき市 シルバー人材センター	平成24年度に執行した出納その他の事務及び 平成25年4月1日から平成25年9月30日ま でに執行した出納その他の事務	平成25年10月31日
部 局		
健康福祉部 長寿障害福祉課		

(2) 監査の方法

平成24年度及び平成25年度に執行した当該法人の出納その他の事務の執行が、適正かつ効率的に行われているかどうかを主眼として実施した。

監査に当たっては、関係書類の試査とともに関係職員に対する質問等の方法により実施した。

(3) 公益社団法人さぬき市シルバー人材センターの概要

ア 設置目的（センター定款第3条）

センターは、定年退職者等の高齢者（以下「高齢者」という。）の希望に応じた臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務（当該業務に係る労働力の需給の状況、当該業務の処理の実情等を考慮して厚生労働大臣が定めるものに限る。）に係る就業の機会を確保し、及びこれらの者に対して組織的に提供することなどにより、その能力を生かした就業その他の多様な社会参加活動を援助して、これらの者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。

イ 事務所所在地

さぬき市寒川町石田東甲82番地1

ウ 組織（平成25年10月1日現在）

役員は20人で、その内訳は理事長1人、副理事長2人、常務理事1人、理事14人及び監事2人である。また、職員数は7人である。

エ 実施事業（センター定款第4条で定めている事業）

- 1 臨時かつ短期的な就業（雇用によるものを除く。）又はその他の軽易な業務に係る就業（雇用によるものを除く。）を希望する高齢者のために、これらの機会を確保し、及び組織的に提供すること。
- 2 臨時かつ短期的な雇用による就業又はその他の軽易な業務に係る就業（雇用によるものに限る。）を希望する高齢者のために、無料の職業紹介事業又は一般就業労働者派遣事業を行うこと。
- 3 高齢者に対し、臨時かつ短期的な就業及びその他の軽易な業務に係る就業に必要な知識及び技能の付与を目的とした講習を行うこと。
- 4 高齢者のための臨時かつ短期的な就業及びその他の軽易な業務に係る就業を通じて、高齢者の生きがいの充実及び社会参加の推進を図るために必要な事業を行うこと。
- 5 前4号に掲げるもののほか、高齢者の多様な就業機会の確保及び地域社会、企業等における高齢者の能力の活用を図るために必要な事業を行うこと。
- 6 その他目的を達成するために必要な事業を行うこと。

オ 採用している会計基準

公益法人会計基準

カ さぬき市からの補助金の金額

・補助金

平成23年度補助金決算額	20,843,000円
平成24年度補助金決算額	20,426,000円
平成25年度補助金予算額	20,017,000円

・委託料

会計区分	内容	所管課名	平成24年度 実績額（円）	平成25年度 予算額（円）
一般・特別会計	シルバー人材センター補助金	長寿障害福祉課	20,426,000	20,017,000
	各施設等清掃等委託料	各課	76,385,928	82,352,477
市民病院		7,707,854	7,669,430	
水道課		16,894,383	16,899,000	
病院事業会計				
水道会計				
合 計			121,414,165	126,937,907

キ 収支の状況

比較損益計算書

(単位：千円、%)

科目	23年度 決算金額	24年度 決算金額	対前年度 増減額	対前年度 増減率	備考
経常収益合計	365,603	316,207	▲ 49,396	▲ 13.5	
受託事業収益	334,489	285,230	▲ 49,259	▲ 14.7	
受取配分金	297,184	252,293	▲ 44,891	▲ 15.1	
受取材料費等	12,823	12,233	▲ 590	▲ 4.6	
受取事務費	24,482	20,704	▲ 3,778	▲ 15.4	
労働者派遣事業等受託収益	1,026	2,251	1,225	119.4	
労働者派遣事業等 受託収益	1,026	2,251	1,225	119.4	
SP技能講習共同費収益	0	253	253	皆増	シニアワーク プログラム事業
SP技能講習共同費収益	0	253	253	皆増	
受取会費	951	902	▲ 49	▲ 5.2	
正会員受取会費	951	902	▲ 49	▲ 5.2	
受取補助金等	29,113	27,526	▲ 1,587	▲ 5.5	
受取連合交付金	8,150	7,100	▲ 1,050	▲ 12.9	香川県シルバー人材 センター連合会
受取市補助金	20,843	20,426	▲ 417	▲ 2.0	さぬき市
シニアワークプログラム 技能講習共同費収益	120	0	▲ 120	皆減	
特定資産運用益	10	1	▲ 9	▲ 90.0	
特定資産受取利息	10	1	▲ 9	▲ 90.0	
雑収益	14	44	30	214.3	
雑収益	14	44	30	214.3	
経常経費合計	363,133	309,174	▲ 53,959	▲ 14.9	
事業費	361,571	307,609	▲ 53,962	▲ 14.9	
管理費	1,562	1,565	3	0.2	
当期経常増減額	2,470	7,033	4,563	184.7	
経常外収益計	0	0	0	—	
経常外収益	0	0	0	—	
経常外費用計	0	7	7	皆増	
車両運搬具除却損	0	0	0	—	
什器備品除却損	0	7	7	皆増	
当期経常外増減額	0	▲ 7	▲ 7	皆減	
当期一般正味 財産増減額	2,470	7,026	4,556	184.5	
当期一般正味 財産期首残高	64,898	67,368	2,470	3.8	
当期一般正味 財産期末残高	67,368	74,394	7,026	10.4	

注) 千円単位の金額は、千円未満を四捨五入している(以下同じ)。

比較貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	23年度末 金 額	24年度末 金 額	対前年度 増減額	対前年度 増減率	備 考
流 動 資 産	59,642	64,961	5,319	8.9	
現 金	50	0	▲ 50	皆減	
普 通 預 金	36,707	45,909	9,202	25.1	
未 収 金	22,468	19,052	▲ 3,416	▲ 15.2	
貸 倒 引 当 金	0	0	0	—	
仮 払 金	0	0	0	—	
立 替 金	0	0	0	—	
前 払 金	417	0	▲ 417	皆減	
固 定 資 産	29,028	28,213	▲ 815	▲ 2.8	
(基 本 財 産)	0	0	0	—	
(特 定 資 産)	4,000	4,000	0	—	
固定資産取得積立資産	0	0	0	—	
財政運営資金積立資産	4,000	4,000	0	—	
記念行事積立資産	0	0	0	—	
(その他固定資産)	25,028	24,213	▲ 815	▲ 3.3	
土 地	20,952	20,952	0	—	
建 物	172	167	▲ 5	▲ 2.9	
車 両 運 搬 具	42	0	▲ 42	皆減	
什 器 備 品	3,556	2,788	▲ 768	▲ 21.6	
電 話 加 入 権	268	268	0	—	
預 託 金	38	38	0	—	
資 産 合 計	88,670	93,174	4,504	5.1	
流 動 負 債	21,302	18,780	▲ 2,522	▲ 11.8	
未 払 金	21,009	18,780	▲ 2,229	▲ 10.6	
前 受 金	0	0	0	—	
預 り 金	293	0	▲ 293	皆減	
仮 受 金	0	0	0	—	
短 期 借 入 金	0	0	0	—	
固 定 負 債	0	0	0	—	
固 定 負 債	0	0	0	—	
負 債 合 計	21,302	18,780	▲ 2,522	▲ 11.8	

指 定 正 味 財 産	0	0	0	—	
（うち基本財産への充当額）	0	0	0	—	
（うち特定財産への充当額）	0	0	0	—	
一 般 正 味 財 産	67,368	74,394	7,026	10.4	
（うち基本財産への充当額）	0	0	0	—	
（うち特定資産への充当額）	4,000	4,000	0	—	
正 味 財 産 合 計	67,368	74,394	7,026	10.4	
負債及び正味財産合計	88,670	93,174	4,504	5.1	

平成25年度比較収支予算

(単位：千円、%)

科 目	24年度 予算金額	25年度 予算金額	対前年度 増減額	対前年度 増減率	備 考
経常収益計	286,140	313,251	27,111	9.5	
受託事業収益	254,925	282,570	27,645	10.8	
受取配分金	225,000	251,040	26,040	11.6	
受取材料費等	10,800	11,930	1,130	10.5	
受取事務費	19,125	19,600	475	2.5	
労働者派遣事業等受託収益	2,363	2,174	▲ 189	▲ 8.0	
労働者派遣事業等受託収益	2,363	2,174	▲ 189	▲ 8.0	
受取会費	1,050	1,050	0	—	
正会員受取会費	1,050	1,050	0	—	
特別会員受取会費	0	0	0	—	
賛助会員受取会費	0	0	0	—	
受取補助金等	27,526	27,117	▲ 409	▲ 1.5	
受取連合交付金	7,100	7,100	0	—	
受取市補助金	20,426	20,017	▲ 409	▲ 2.0	
シニアワークプログラム技能講習共同費取	0	0	0	—	
シニアワークプログラム技能講習共同費取	256	328	72	28.1	
シニアワークプログラム技能講習共同費取	256	328	72	28.1	
受取負担金	0	0	0	—	
受取負担金	0	0	0	—	
受取寄附金	0	0	0	—	
受取寄附金	0	0	0	—	
特定資産運用益	10	2	▲ 8	▲ 80.0	
特定資産受取利息	10	2	▲ 8	▲ 80.0	
雑収益	10	10	0	—	
受取利息	0	0	0	—	
雑収益	10	10	0	—	
経常費用計	286,140	313,251	27,111	9.5	
事業費	284,195	311,306	27,111	9.5	
管理費	1,945	1,945	0	—	
当期経常増減額	0	0	0	—	
経常外収益計	0	0	0	—	
経常外収益	0	0	0	—	
固定資産売却益	0	0	0	—	
経常外費用計	0	0	0	—	
固定資産除却損	0	0	0	—	
当期経常外増減額	0	0	0	—	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	—	
当期一般正味財産期首残高	61,686	67,361	5,675	9.2	
当期一般正味財産期末残高	61,686	67,361	5,675	9.2	

(4) 監査の結果

所管部局及び監査対象団体の出納その他の事務については、試査の結果おおむね適正に処理されていると認められた。

今後とも、設立の趣旨に沿った事業に鋭意取り組むとともに、法令等を遵守し、より一層厳正かつ適正な事務の執行に努められたい。

2 監査委員の意見

(1) 補助金の交付について（対象所管課 健康福祉部長寿障害福祉課）

補助金の額の算定基準が明確に定められていないために、当該団体の事業実績報告書に基づいてその内容と補助金額が適正であるか否かを公正不偏の立場で判断することについて限界がある。

したがって、補助金の交付目的、補助対象事業の内容、補助金の額の算定基準を今後明確にしていくよう所管部に対して望むものである。

(2) 今後の各種事業について（対象団体 さぬき市シルバー人材センター）

昨今、シルバー人材センターの会員数は減少傾向にある中で、新規会員の積極的な加入促進活動に尽力されており、今後も市広報紙の活用、チラシ等の配布、各種行事への参加を通じて、更なる会員の増加に努められることを願うものである。

また、本年はいわゆる「団塊世代」が64歳から66歳に達する年であり、今後更なる高齢社会を迎えていく中で、高齢者の生きがいの充実や社会参加を促進するために、関係機関との連携を図りながら、高齢者の豊富な知識・経験等を生かせる就業機会の提供に一層努められるよう望むものである。

第2 公益財団法人 さぬき市文化振興財団

1 監査の結果に関する報告

(1) 監査の対象および実施日

対 象		実施日
団 体	内 容	
公益財団法人 さぬき市文化振興財団	平成24年度に執行した出納その他の事務 及び平成25年4月1日から平成25年9月 30日までに執行した出納その他の事務	平成25年10月31日
部 局		
教育委員会事務局 生涯学習課		

(2) 監査の方法

平成24年度及び平成25年度に執行した当該法人の出納その他の事務の執行が、適正かつ効率的に行われているかどうかを主眼として実施した。

監査に当たっては、関係書類の試査とともに関係職員に対する質問等の方法により実施した。

(3) 公益財団法人 さぬき市文化振興財団の概要

ア 設置目的（文化振興財団定款）

この法人は、優れた芸術、文化鑑賞事業を開催し住民主体の芸術、文化活動を育成・援助し、さぬき市の芸術、文化事業やさぬき市志度音楽ホールの管理運営を受託すること等を通じて、地域における芸術、文化の振興を図り、もって個性と魅力ある地域文化の創造とこころ豊かな人づくりに寄与することを目的とする。

イ 事務所所在地

さぬき市鴨庄4610番地44

ウ 組織（平成25年10月1日現在）

平成23年度からさぬき市志度音楽ホールの指定管理者となっている財団法人さぬき市文化振興財団は平成24年度4月1日に公益財団法人として新たに発足した。

役員は9名で、その内訳は理事長1名、副理事長1名、理事5名、監事2名である。職員数は3名である。

エ 実施事業（定款第4条で定めている公益目的事業）

- 1 芸術、文化鑑賞事業の開催
- 2 地域の芸術、文化活動の育成及び援助
- 3 芸術、文化に関する情報の収集および提供
- 4 さぬき市の芸術文化事業及びさぬき市志度音楽ホールの管理運営の受託
- 5 その他公益目的を達成するために必要な事業

オ 採用している会計基準

公益法人会計基準

カ さぬき市からの出資金等の金額

・出資金(出資比率 100%)

平成23年度末現在高	20,000,000円
平成24年度末現在高	20,000,000円

・補助金

平成23年度補助金決算額	22,635,000円
平成24年度補助金決算額	21,923,000円
平成25年度補助金予算額	21,508,000円

キ 収支の状況

比較損益計算書

(単位：千円、%)

科目	23年度 決算額	24年度 決算額	対前年度 増減額	対前年度 増減率	備考
経常収益	27,087	27,786	699	2.6	
①基本財産運用益	34	17	▲ 17	▲ 50.0	定期預金利息
②特定資産運用益	0	1	1	皆増	
③事業収入	4,285	5,720	1,435	33.5	ニコニコ文化振興基金定期預金利息
自主事業収益	1,793	3,156	1,363	76.0	
関連事業収益	41	69	28	68.3	物品販売手数料外
利用料収益	2,371	2,435	64	2.7	貸館利用料
会費収益	80	60	▲ 20	▲ 25.0	友の会会費
④受取市負担金等	22,635	21,923	▲ 712	▲ 3.1	さぬき市補助金等
⑤受取寄付金	0	5	5	皆増	
⑥雑収入	133	120	▲ 13	▲ 9.8	
受取利息収益	3	3	0	—	
雑収益	130	117	▲ 13	▲ 10.0	自販機販売手数料
経常費用	24,978	28,239	3,261	13.1	
①事業費	5,402	27,502	22,100	409.1	職員期有料、手当等
②管理費	19,576	737	▲ 18,839	▲ 96.2	評議員、理事等報酬
I 当期経常増減額	2,109	▲ 453	▲ 2,562	▲ 121.5	
経常外収益	0	0	0	—	
経常外費用	0	▲ 18	▲ 18	皆減	
当期一般正味財産増減	2,109	▲ 471	▲ 2,580	▲ 122.3	
一般正味財産期首残高	7,456	5,565	▲ 1,891	▲ 25.4	
指定正味財産振替額	▲ 4,000	0	4,000	▲ 100.0	
一般正味財産期末残高	5,565	5,094	▲ 471	▲ 8.5	
II 指定正味財産期末残高	24,000	24,000	0	—	基本財産(さぬき市出資金) 特定資産(ニコニコ文化振興基金)
III 正味財産期末残高	29,565	29,094	▲ 471	▲ 1.6	

注) 千円単位の金額は、千円未満を四捨五入している(以下同じ)。

比較貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	23年度 金 額	24年度 金 額	対前年度 増減額	対前年度 増減率	備 考
流 動 資 産	6,570	7,106	536	8.2	
現 金	0	50	50	皆増	
預 金	6,515	6,999	484	7.4	
未 収 金	55	57	2	3.6	
固 定 資 産	24,608	24,488	▲ 120	▲ 0.5	
基本財産(定期預金)	20,000	20,000	0	—	
特定財産(定期預金)	4,000	4,000	0	—	
その他(什器備品)	608	488	▲ 120	▲ 19.7	
I 資産合計	31,178	31,594	416	1.3	
流 動 負 債	1,613	2,500	887	55.0	
未 払 金	1,613	2,310	697	43.2	
預 かり 金	0	142	142	皆増	
前 受 金	0	48	48	皆増	
固 定 負 債	0	0	0	—	
II 負債合計	1,613	2,500	887	55.0	
指 定 正 味 財 産	24,000	24,000	0	—	
(うち基本財産への充当額)	20,000	20,000	0	—	
(うち特定資産への充当額)	4,000	4,000	0	—	
一 般 正 味 財 産	5,565	5,094	▲ 471	▲ 8.5	
III 負債・正味資産合計	29,565	29,094	▲ 471	▲ 1.6	
負債及び正味資産合計	31,178	31,594	416	1.3	

比較収支計算書

(単位：千円、%)

科 目	24年度 予算額	25年度 予算額	対前年度 増減額	対前年度 増減率	備 考
経 常 収 益	27,442	26,467	▲ 975	▲ 3.6	
①基本財産運用益	50	16	▲ 34	▲ 68.0	定期預金利息
②特定資産運用益	1	1	0	—	
③事業収益	4,865	4,839	▲ 26	▲ 0.5	エコ-文化振興基金定期預金利息
自主事業収益	2,588	2,562	▲ 26	▲ 1.0	
関連事業収益	17	17	0	—	物品販売手数料外
利用料収益	2,200	2,200	0	—	貸館利用料
会費収益	60	60	0	—	友の会会費
④受取市負担金等	21,923	21,508	▲ 415	▲ 1.9	運営20,908 助成600
⑤受取寄付金	1	1	0	—	
⑥雑収入	102	102	0	—	
受取利息収益	2	2	0	—	
雑収益	100	100	0	—	自販機販売手数料
⑦繰入金	500	0	▲ 500	皆減	
経 常 費 用	28,324	26,709	▲ 1,615	▲ 5.7	
①事業費	27,368	25,972	▲ 1,396	▲ 5.1	職員期有料、手当等
②管理費	956	737	▲ 219	▲ 22.9	評議員、理事等報酬
当期経常増減額	▲ 882	▲ 242	640	▲ 72.6	
経常外収益	0	0	0	—	
経常外費用	0	1	1	皆増	
当期経常外増減額	0	▲ 1	▲ 1	皆減	
当期一般正味財産増減額	▲ 882	▲ 243	639	▲ 72.4	
一般正味財産期首残高	4,500	5,198	698	15.5	
I 一般正味財産期末残高	3,618	4,955	1,337	37.0	
当期指定正味財産増減額	▲ 500	0	500	皆増	
指定正味財産振替額	24,000	24,000	0	—	
II 指定正味財産期末残高	23,500	24,000	500	2.1	
III 正味財産期末残高	27,118	28,955	1,837	6.8	

(4) 監査の結果

所管部局及び監査対象団体の出納その他の事務については、おおむね試査の結果適正に処理されていると認められた。

今後とも、設置目的に沿った各種事業に鋭意取り組むとともに、法令等を遵守し、より一層厳正かつ適正な事務の執行に努められたい。

2 監査委員の意見

(1) 補助金等の交付について（対象所管課 教育委員会生涯学習課）

さぬき市教育委員会と公益財団法人さぬき市文化振興財団はさぬき市公の施設の指定管理者の規程に基づき、さぬき市志度音楽ホールの管理に係る基本協定の締結をしており、年度協定を結んでいる。そのため年度協定の締結時には、各事業年度における管理業務の内容及び助成金について、十分精査し、助成金の決定をするよう努められたい。

(2) 施設の管理運営について（対象団体 さぬき市文化振興財団）

音楽ホールの特殊な機能を十分発揮できるよう維持管理に努められたい。開館後25年を経過しているため管理費用が増加されると見込まれるが、修繕等を計画的に行い適正な維持管理を図られたい。

(3) 公益目的事業の推進（対象団体 さぬき市文化振興財団）

地域における芸術・文化の振興を図り、個性と魅力あふれる地域文化の創造とこころ豊かな人づくりを目標に事業を展開している努力がみられる。

施設の貸館については、昨年度に比べ8%増になっている。これはさぬき市合併10周年記念公演等での増加なので、引き続き利用促進を進めてもらいたい。

公益目的事業での自主企画文化事業のふるさとリサイタル等の公演にあたり、なお一層の計画推進を図り、500席のホールの規模を有効に活用し、音楽を中心とした文化活動の拠点とした公益目的を達成するよう努められたい。

第3 さぬき市商工会

1 監査の結果に関する報告

(1) 監査の対象および実施日

対 象		実施日
団 体	内 容	
さぬき市商工会	平成24年度に執行した出納その他の事務及び平成25年4月1日から平成25年9月30日までに執行した出納その他の事務	平成25年10月31日
部 局		
建設経済部 商工観光課		

(2) 監査の方法

平成24年度及び平成25年度に執行した当該商工会の出納その他の事務の執行が、適正かつ効率的に行われているかどうかを主眼として実施した。

監査に当たっては、関係書類の試査とともに関係職員に対する質問等の方法により実施した。

(3) さぬき市商工会（以下「商工会」という。）の概要

ア 設置目的

さぬき市内における商工業の総合的な改善発達を図り、あわせて社会一般の福祉の増進に資し、もって国民経済の健全な発展に寄与することを目的とする。

イ 事務所所在地

さぬき市志度5385番地30

ウ 組織（平成25年10月1日現在）

役員は35人で、その内訳は会長1人、副会長2人、理事30人及び監事2人である。

また、職員数は15人である。

エ 実施事業（定款で定めている事業）

- (ア) 商工業に関し、相談に応じ、又は指導を行うこと。
- (イ) 商工業に関する情報又は資料を収集し、及び提供すること。
- (ロ) 商工業に関する調査研究を行うこと。
- (ハ) 商工業に関する講習会又は講演会を開催すること。
- (ニ) 香川県商工会連合会の委託を受けて商工貯蓄共済事業の業務を行うこと。
- (ホ) 全国商工会会員福祉共済事業を行うこと。
- (ヘ) 輸出品の原産地証明を行うこと。
- (ヘ) 外国人研修生の受入れに関する事業を行うこと。
- (ケ) 無料職業紹介事業を行うこと。
- (コ) 展示会、共進会等を開催し、又はこれらの開催のあっせんを行うこと。
- (ク) 商工業に関する施設を設置し、維持し、又は運用すること。
- (ク) 商工業者の福利厚生に資する事業を行うこと。
- (ク) 商工会としての意見を公表し、これを国会、行政庁等に具申し、又は建議すること。
- (ケ) 行政庁等の諮問に応じて、答申すること。
- (コ) 社会一般の福祉の増進に資する事業を行うこと。
- (ク) 商工業者の委託を受けて、当該商工業者が行うべき事務（その従業員のための事務を含む。）を処理すること。
- (ク) 行政庁から委託を受けた事務を行うこと。
- (ク) 全各号に掲げるもののほか、本商工会の目的を達成するために必要な事業を行うこと。

オ 採用している会計基準

商工会経理基準

カ さぬき市からの補助金等の種類および金額

平成 2 4 年度 決算 額

(単位 : 円)

会計区分	補助金等の種類	所管課名	金額
補助金	商工会運営費助成金	商工観光課	14,662,000
	共通商品券販促事業費補助金		8,000,000
	青島ビジネスマッチング事業費補助金		2,000,000
	地場産業活性化対策補助金		450,000
	市合併10周年記念事業補助金 (市内周遊スタンプラリー)		1,000,000
	ベジフルランチ普及事業補助金		500,000
委託料	さぬき市共通商品券事業に関する委託料	生活環境課	499,800
	ごみ袋販売管理事務委託料		1,370,000
	ごみ袋販売委託料		7,635,495
合 計			36,117,295

平成 2 5 年度 予算 額

(単位 : 円)

会計区分	補助金等の種類	所管課名	金額
補助金	商工会運営費助成金	商工観光課	14,400,000
	地場産業活性化対策助成金		200,000
	ベジフルランチ普及事業補助金		1,000,000
	婚活支援事業費補助金		1,000,000
	商工会合併10周年記念事業補助金		1,000,000
委託料	さぬき市共通商品券事業に関する委託料	生活環境課	500,000
	ごみ袋販売管理事務委託料		1,340,000
	ごみ袋販売委託料		8,222,000
合 計			27,662,000

キ 収支の状況等

比較損益計算書

収入の部

(単位：千円、%)

科 目	23年度 決算金額	24年度 決算金額	対前年度 増減額	対前年度 増減率	24年度備考
交付金補助金等収入	81,119	87,257	6,138	7.6	
香川県商工会連 合 会 交 付 金	64,657	60,645	▲ 4,012	▲ 6.2	補助対象職員の人件 費、環境整備費、指導 環境推進費、指導員謝 金、指導事業費等
さぬき市補助金	16,462	26,612	10,150	61.7	16 P 参照
会費手数料等収入	36,212	34,554	▲ 1,658	▲ 4.6	
会 費 収 入	17,273	16,755	▲ 518	▲ 3.0	基本16,405千円 役員加算350千円
加 入 金 収 入	85	105	20	23.5	新規加入者21件
賦 課 金 収 入	3,405	2,053	▲ 1,352	▲ 39.7	部会視察参加費1,244千円 その他参加費808千円
手 数 料 収 入	15,449	15,641	192	1.2	記帳指導料7,277千円 市塵袋・商品券1,870千円 各種手数料等6,494千円
繰入金等収入	7,250	7,000	▲ 250	▲ 3.4	劳保6,500千円 貯共500千円
受託事業収入	60	40	▲ 20	▲ 33.3	
中小企業景況調査事業 収入	60	40	▲ 20	▲ 33.3	景況調査（全国連委託）
雑 収 入	1,204	962	▲ 242	▲ 20.1	投信配当金外
法人税等引当金繰入収入	1,000	1,000	0	—	法人税、消費税等の引 当金繰入分
さぬき市制10周年記念事業 等引当金繰入収入	0	3,000	3,000	皆増	共通商品券2,000千円 青島ビジネス1,000千円
前期繰越収支差額	5,164	4,948	▲ 216	▲ 4.2	
合 計	132,009	138,761	6,752	5.1	

支出の部

(単位：千円、%)

科 目	23年度 決算金額	24年度 決算金額	対前年度 増減額	対前年度 増減率	備 考
職 員 設 置 費	63,535	59,843	▲ 3,692	▲ 5.8	補助対象職員11名
指 導 事 業 費	20,251	20,154	▲ 97	▲ 0.5	研修、退職金組合積立 講習会、事務局長設置 ポスタ・パンフ作成、会議
地域総合振興事業費					懇談会、親睦事業 交通障害保険、視察研 修 後援事業、会議、宣伝 会計ソフト、健診助成 部活動助成、印刷製本 県連ホストコンピュータ使用 海外事業展開支援 飲食業者と生産者協同 によるメニュー開発普及
総合建設業 工業 商業 サービス 観光 販路開拓 金融 経営 税務 労務 福利厚生 青年・女性部 情報化対策 共通商品券 スタンプラリー(10周年) 青島ビジネスマッチング ベジフル普及	16,465	27,495	11,030	67.0	
受 託 事 業 費	63	82	19	30.2	
中小企業景況調査事業 収入	63	82	19	30.2	建、製、商、サ業種別調査
管 理 費	12,797	12,213	▲ 584	▲ 4.6	人件費、旅費、事務費 会議費、渉外費 福利厚生費、負担金 公租・公課、支払利息 雑費
特 別 会 計 繰 出 金	2,900	4,500	1,600	55.2	会館使用料特別会計へ
引 当 費	11,000	8,000	▲ 3,000	▲ 27.3	
財政基金引当費	5,000	5,500	500	10.0	
法人税等引当費	1,000	1,000	0	—	消費税、法人税
商工会合併10周年記念 事業引当費	2,000	1,500	▲ 500	▲ 25.0	
さぬき市制10周年記念 事業等引当費	3,000	0	▲ 3,000	皆減	
予 備 費	0	0	0	—	
資 産 取 得 支 出	50	0	▲ 50	皆減	
次期繰越収支差額	4,948	6,474	1,526	30.8	
合 計	132,009	138,761	6,752	5.1	

注) 千円単位の金額は、千円未満を四捨五入している(以下同じ)。

比較貸借対照表

資産の部

(単位：千円、%)

科 目	23年度末 金額	24年度末 金額	対前年度 増減額	対前年度 増減率	備 考
流 動 資 産	7,330	8,150	820	11.2	
現 金	54	65	11	20.4	
預 金	7,133	7,026	▲ 107	▲ 1.5	
未 収 入 金	143	1,059	916	640.6	
引 当 資 産	39,116	43,124	4,008	10.2	
財政基金引当預金	33,116	38,624	5,508	16.6	
法人税等引当預金	1,000	1,000	0	—	
商工会合併10周年 記念事業引当預金	2,000	3,500	1,500	75.0	
さぬき市制10周年記 念冠事業等引当預金	3,000	0	▲ 3,000	皆減	
固 定 資 産	67,117	67,117	0	—	
建 物	50,892	50,892	0	—	
車 両 器 具 備 品	6,150	6,150	0	—	
有 価 証 券	9,845	9,845	0	—	
権 利 金 等	230	230	0	—	
合 計	113,563	118,391	4,828	4.3	

負債の部

科 目	23年度末 金額	24年度末 金額	対前年度 増減額	対前年度 増減率	備 考
流 動 負 債	2,381	1,676	▲ 705	▲ 29.6	
預 り 金	925	834	▲ 91	▲ 9.8	
未 払 金	1,456	842	▲ 614	▲ 42.2	
引 当 勘 定	39,117	43,124	4,007	10.2	
財政基金引当金	33,117	38,624	5,507	16.6	
法人税等引当金	1,000	1,000	0	—	
商工会合併10周年 記念事業引当金	2,000	3,500	1,500	75.0	
さぬき市制10周年記 念事業等引当金	3,000	0	▲ 3,000	皆減	
残 高 勘 定	67,117	67,117	0	—	
建 物 残 高	50,892	50,892	0	—	
車 両 器 具 備 品 残 高	6,150	6,150	0	—	
有 価 証 券 残 高	9,845	9,845	0	—	
権 利 金 残 高	230	230	0	—	
次期繰越収支差額	4,948	6,474	1,526	30.8	
合 計	113,563	118,391	4,828	4.3	

比較収支予算書

収入の部

(単位：千円、%)

科 目	24年度 予算額	25年度 予算額	対前年度 増減額	対前年度 増減率	備 考
補助金等収入	87,272	81,230	▲ 6,042	▲ 6.9	
香川県商工会連 会 交 付 金	61,160	63,630	2,470	4.0	補助対象職員の人件 費、環境整備費、指導 環境推進費、指導員謝 金、指導事業費等
さぬき市補助金	26,112	17,600	▲ 8,512	▲ 32.6	16P参照
会費手数料等収入	36,150	34,750	▲ 1,400	▲ 3.9	
会 費 収 入	16,500	16,300	▲ 200	▲ 1.2	基本15,950千円 役員加算350千円
加 入 金 収 入	150	150	0	—	新規加入見込30事業所
賦 課 金 収 入	3,500	3,000	▲ 500	▲ 14.3	部会視察参加費1,500千円 その他参加費1,500千円
手 数 料 収 入	16,000	15,300	▲ 700	▲ 4.4	記帳指導料7,000千円 市塵袋・商品券1,840千円 各種手数料等6,460千円
繰入金等収入	7,000	7,000	0	—	劳保6,500千円 貯共500千円
受託事業収入	60	40	▲ 20	▲ 33.3	
中小企業景況調査事業収入	60	40	▲ 20	▲ 33.3	景況調査（全国連委託）
雑 収 入	500	500	0	—	投信配当金外
法人税等引当金繰入収入	1,000	1,000	0	—	法人税、消費税引当金 繰入及び青年女性分事 業等の実施に係る支払 消費税の受入分
商工会合併10周年記念事業 引当金繰入収入	0	3,500	3,500	皆増	引当金取崩繰入額
さぬき市制10周年記念事業 等引当金繰入収入	3,000	0	▲ 3,000	皆減	当該事業終了のため
前期繰越収支差額	4,948	6,474	1,526	30.8	
合 計	139,930	134,494	▲ 5,436	▲ 3.9	

支出の部

(単位：千円、%)

科 目	24年度 予算額	25年度 予算額	対前年度 増減額	対前年度 増減率	備 考
職 員 設 置 費	60,477	61,323	846	1.4	補助対象職員11名
指 導 事 業 費	20,000	21,600	1,600	8.0	研修、退職金組合積立 講習会、事務局長設置 ポスタ・パンフ作成、会議
地域総合振興事業費					懇談会、親睦事業 交通障害保険、視察研 修 後援事業、会議、宣伝 会計ソフト、健診助成 部活動助成、印刷製本 県連ホストコンピュータ使用 海外事業展開支援 飲食業者と生産者協同 によるメニュー開発普及
総合 建設業 工業 商業 サービス 観光 販路開拓 金融 経営 税務 労務 福利厚生 青年・女性部 情報化対策 共通商品券 スタンプラリー(10周年) 青島ビジネスマッチング ベジフル普及	29,095	21,936	▲ 7,159	▲ 24.6	
受 託 事 業 費	100	100	0	—	
中小企業景況調査事業収入	100	100	0	—	建、製、商、サ業種別調査
管 理 費	14,500	13,850	▲ 650	▲ 4.5	人件費、旅費、事務費 会議費、渉外費 福利厚生費、負担金 公租・公課、支払利息 雑費
特 別 会 計 繰 出 金	3,000	3,500	500	16.7	会館使用料特別会計へ
引 当 費	5,000	4,000	▲ 1,000	▲ 20.0	
財 政 基 金 引 当 費	3,000	3,000	0	—	
法 人 税 等 引 当 費	1,000	1,000	0	—	消費税、法人税
商工会合併10周年記念 事業引当費	1,000	0	▲ 1,000	皆減	
予 備 費	7,758	8,185	427	5.5	
合 計	139,930	134,494	▲ 5,436	▲ 3.9	

(4) 監査の結果

所管部局及び監査対象団体の出納その他の事務については、試査の結果おおむね適正に処理されていると認められた。

今後とも、設置目的に沿った各種事業に鋭意取り組むとともに、法令等を遵守し、より一層厳正かつ適正な事務の執行に努められたい。

2 監査委員の意見

(1) 補助金等の交付について (対象所管課 建設経済部商工観光課)

商工会から提出された事業実績報告書に添付している収支決算書等で、事業費補助と認められるものは、当該事業補助金の対象を特定したものとなっているが、商工振興運営補助金については、補助金の交付目的及び補助対象事業の内容が明確となっていないと判断される。

したがって、補助金の算出根拠として明確な基準を定めて精査したものとなるよう努められたい。

(2) 共通商品券について (対象団体 さぬき市商工会)

平成18年度より発行しているさぬき市共通商品券については、広く市民に対する普及、宣伝活動等に尽力され、利用促進に努めていただいているところであるが、約30%しか市内商工業者で利用されていないのが実情で、市内商工業者の利用率向上が課題であると考えられる。

なお、さぬき市共通商品券には有効期限があるので、期限切れが発生しないように周知徹底を図るよう努められたい。

今後は、市と商工会が共通した意識を持って課題に取り組み、更なる市内商工業者の振興が図られるよう望むものである。

(3) 各種事業の取り組みについて (対象団体 さぬき市商工会)

商工会では様々な事業に取り組み、商工業の発展のために尽力されており、成果が上がっている。

しかしながら一方では、事業目的が明確になっていないため、補助対象事業が不明瞭となり、効果の検証も不十分となっている事業も見受けられる。

今後は、事業の工夫と適切な支出に努め、市内商工業者の意識が高まり活性化するよう努められたい。